

Cisco UCS C480 M5 ラック サーバ



Cisco UCS[®] C480 M5 ラック サーバは、4 ラックユニット (4 RU) フォームファクタでパフォーマンス、拡張機能、および拡張の柔軟性を最適なバランスで提供します。

製品の概要

Cisco UCS C480 M5 ラック サーバは、ストレージおよび I/O が最適化されたエンタープライズクラスのラック サーバです。インメモリ データベース、ビッグデータ分析、仮想化、仮想デスクトップ インフラストラクチャ (VDI)、およびベアメタル アプリケーションで業界トップクラスのパフォーマンスを実現します。C480 M5 は、4 RU フォームファクタのスタンドアロンまたは Cisco Unified Computing System™ (Cisco UCS) 管理環境に非常に高レベルの拡張性とパフォーマンスを提供します。また、モジュラ設計であるため、必要コンポーネント・容量にあわせて構成できます。以下の機能を装備しています。

- 最新のインテル[®] Xeon[®] スケーラブル プロセッサ (ソケットあたり最大 28 コアを搭載でき、2 基または 4 基のプロセッサ構成をサポート)
- 2666 MHz DDR4 メモリと 48 個の DIMM スロット (合計で最大 6 テラバイト (TB) のメモリ)
- PCI Express (PCIe) 3.0 スロット X 12
 - x8 フル高、フル長スロット X 6
 - x16 フル高、フル長スロット X 6
- 最大 32 台の小型フォームファクタ (SFF) 2.5 インチ SAS/SATA/PCIe NVMe ディスクドライブをサポートする柔軟なストレージ オプション
- Cisco[®] 12 Gbps SAS モジュラ RAID コントローラを専用スロットでサポート
- 内蔵セキュア デジタル (SD カード) と M.2 起動オプション
- 組み込みのデュアル 10 ギガビット イーサネット LAN-on-motherboard (LOM) ポート

機能と利点

表 1 に、Cisco UCS C480 M5 の機能および利点を示します。

表 1. 主な機能と利点

機能	利点
大容量メモリサポート(128 GB DIMM 使用で最大 6 TB)	インメモリ コンピューティングに必要なパフォーマンスと容量を提供する大きなメモリ フットプリント
前面アクセス可能なドライブが最大 24 基、および上面挿入式のドライブが最大 8 基、すべてホットスワップ可能ハードディスクドライブ(HDD)/ソリッドステートディスク(SSD)、または PCIe NVMe ドライブによるモジュラストレージサポート	<ul style="list-style-type: none"> アプリケーションの要件に合わせてストレージ オプションのサイズを適切に調整できるモジュール方式 ストレージ ニーズの増大に合わせて拡張できる柔軟性
最大 12 の PCIe Generation 3.0 スロットのサポート	<ul style="list-style-type: none"> I/O 処理のパフォーマンスと柔軟性が向上 最大 6 基のグラフィック処理ユニット(GPU)をサポートし、深層学習ワークロードに対応
スケーラブルな CPU 構成	ビジネス ニーズの変化に応じて 2 ソケットから 4 ソケットに拡張可能な C480 M5 サーバ モジュール
ホットスワップ可能冗長電源	高可用性の向上
統合型デュアル 10 Gbps イーサネット	ネットワーク I/O パフォーマンスの向上

ストレージおよび I/O の最適化による業界トップクラスのパフォーマンス

Cisco UCS C480 M5 は、ストレージおよび I/O が最適化されたエンタープライズクラスのラック サーバです。以下のアプリケーションで業界トップクラスのパフォーマンスを実現します。

- インメモリ データベース
- ビッグデータ分析
- 仮想化および VDI ワークロード
- ベアメタル アプリケーション

C480 M5 サーバは、単独のラック サーバとして導入することも、Cisco UCS システムとして統合管理環境に導入することもできます。Cisco UCS Manager と組み合わせると、Cisco[®] SingleConnect テクノロジーを含むユニファイド コンピューティングのパワーと自動化がエンタープライズ アプリケーションにもたらされ、スイッチングと配線のコンポーネントと構成要件が劇的に減少します。

Cisco UCS Manager は、サービス プロファイル、テンプレート、およびポリシーベース管理を使用して、迅速な導入を実現するとともに、導入の一貫性を確保します。さらに、エンドツーエンド サーバの可視性、管理、ベアメタル環境と仮想環境の両方の制御も実現します。

Cisco Integrated Management Controller (IMC) は、以下のようなさまざまな業界標準をサポートする包括的なアウトオブバンド サーバ管理機能を提供します。

- Redfish バージョン 1.01 (v1.01)
- Intelligent Platform Management Interface (IPMI) v2.0
- Simple Network Management Protocol (SNMP) v2 および v3
- Syslog
- Simple Mail Transfer Protocol (SMTP)
- Key Management Interoperability Protocol (KMIP) 7
- HTML5 GUI
- HTML5 仮想キーボード、ビデオ、マウス (vKVM)
- コマンドライン インターフェイス (CLI)
- XML API

Python、Microsoft PowerShell、Ansible、Puppet、Chef など向けの管理ソフトウェア開発キット (SDK) による DevOps の統合が用意されています。統合の詳細については、[Cisco DevNet \[英語\]](#) を参照してください。

C480 M5 は 将来・クラウド志向の管理プラットフォーム (Starship) に対応予定です。Project Starship は、分析機能を使用してプロアクティブな自動化とサポートを提供する、新しいクラウドベースの管理プラットフォームです。インテリジェンスと自動化されたアクションを組み合わせることで、コストを劇的に削減するとともに、問題をより迅速に解決できます。

製品仕様

表 2 に、Cisco UCS C480 M5 ラック サーバの仕様を示します。

表 2. 仕様

品目	仕様
フォームファクタ	4 RU ラック サーバ
プロセッサ	インテル® Xeon® スケーラブル プロセッサ CPU (2 基または 4 基)
メモリ	48 個の DDR4 DIMM スロット: 16/32/64/128 GB 対応、メモリクロック最大 2666 MHz
PCIe 拡張	PCIe 3.0 スロット X 12、専用の 12 Gbps RAID コントローラ スロット X 1
RAID コントローラ	内部コントローラ: <ul style="list-style-type: none"> ● Cisco 12 Gbps モジュラ RAID コントローラ (PCIe 3.0) と 4 GB フラッシュバック書き込みキャッシュ (FBWC) (最大 24 台の SAS/SATA HDD および SSD にエンタープライズクラスのデータ保護を提供) ● 12 Gbps 9460-8i RAID コントローラ と 2 GB FBWC (補助ドライブ モジュールで最大 8 台の SAS/SATA HDD および SSD をサポート) ● PCIe NVMe スイッチ カード (補助ドライブ モジュールで最大 8 台の PCIe NVMe ドライブをサポート) 外部コントローラ: Cisco 12 Gbps 9400-8e SAS ホスト バス アダプタ (HBA)
内蔵ストレージ	<ul style="list-style-type: none"> ● 8 基の HDD を搭載できる C480 M5 ドライブ モジュールで最大 24 台の 2.5 インチ SAS/SATA HDD および SSD と最大 12 個の PCIe NVMe スロットをサポート ● 8 基の PCIe NVMe ドライブを搭載できる C480 M5 ドライブ モジュールで最大 24 個の 2.5 インチ PCIe NVMe スロットをサポート ● 8 基のドライブを搭載できる C480 M5 補助ドライブ モジュールで最大 8 台の 2.5 インチ SAS/SATA HDD および SSD、または PCIe NVMe スロットをサポート ● DVD ドライブ オプション
組み込みネットワーク インターフェイス カード (NIC)	デュアル 10 GBASE-T インテル x550 イーサネット ポート
電源ユニット	ホットプラグ可能冗長 1050 W AC および 1600 W AC
他の内蔵ストレージ	<ul style="list-style-type: none"> ● 内蔵のデュアル Cisco FlexFlash SD カード (32/64/128 GB) (オペレーティング システムまたはハイパーバイザのインストール用) ● SD カード間の RAID o ミラーリングをサポート ● デュアル M.2 SATA SSD または NVMe ドライブ
管理	<ul style="list-style-type: none"> ● Cisco IMC ● Cisco IMC Supervisor ● Cisco UCS Manager ● Cisco UCS Central Software ● Cisco UCS Director ● Cisco UCS Performance Manager ● 新しいシステム管理の仕組み (Starship) 対応予定
ラックオプション	シスコのボール ベアリング レール キットとオプションのリバーシブルなケーブル管理アーム
ハードウェアおよびソフトウェアの相互運用性	サポートされるオペレーティング システムと周辺機器のオプションの一覧については、『 Cisco Hardware and Software Interoperability List (シスコ ハードウェアおよびソフトウェアの相互運用性リスト) 』[英語] を参照してください。

システム要件

表 3 に、サーバのシステム要件を示します。

表 3. システム要件

項目	要件
Cisco UCS Manager (オプション)	リリース 3.2(1) 以降
Cisco IMC	リリース 3.1(2) 以降

構成情報

システム構成・詳細仕様は、Cisco UCS C480 M5 サーバの Spec sheet (英語)、製品仕様・構成ガイドを参照してください。

サーバのインストールまたはアップグレードについては、『[Cisco UCS C480 M5 hardware installation guide \(Cisco UCS C480 M5 ハードウェア設置ガイド\)](#)』[英語]を参照してください。

保証・サポート サービスに関する情報

Cisco UCS C480 M5 ラックサーバには、3 年間の翌営業日 (NBD) ハードウェア保証と 90 日間のソフトウェア保証が付いています。

Cisco UCS 保証を強化する Cisco Smart Net Total Care™ およびシスコ ソリューション サポート サービスは、シスコの技術サービス ポートフォリオの一部です。Cisco Smart Net Total Care は、業界をリードし、受賞歴のあるシスコの基本技術サービスと、Cisco Smart Net Total Care Portal のスマート機能を通じて提供される高度な実用的ビジネス インテリジェンスを組み合わせたものです。詳細については、http://www.cisco.com/c/ja_jp/services/technical/smart-net-total-care-ucs.html を参照してください。

ソリューション サポートには、シスコ製品のサポートとソリューションレベルのサポートの両方が含まれており、マルチベンダー環境の複雑な問題の解決時間が、製品サポート単体の場合よりも平均で 43 % 短縮されます。ソリューション サポートは、データセンター管理における重要な要素で、あらゆる問題の迅速な解決を支援し、パフォーマンス、信頼性、投資回収率の維持に寄与します。

このサービスを利用すれば、お客様のマルチベンダー シスコ環境で、お客様がエコシステムに導入したシスコ製品とソリューション パートナー製品の両方を一元的にサポートできます。シスコまたはソリューション パートナーのどちらの製品に問題がある場合でも、シスコにご連絡ください。シスコのエキスペルトが一次窓口となり、最初のお電話から問題の解決までお客様をサポートします。詳細については、http://www.cisco.com/c/ja_jp/services/technical/solution-support.htm を参照してください。

シスコおよびシスコ認定パートナーの提供サービス

シスコは、業界をリードするパートナー企業とともに、Cisco UCS C シリーズ ラックサーバソリューションの導入と移行を推進するサービスを提供します。シスコユニファイドコンピューティング サービスは、俊敏性に優れたインフラストラクチャの構築、価値実現までの時間の短縮、コストとリスクの削減、導入および移行時の可用性の維持をサポートします。また導入後は、ビジネス ニーズの変化に応じたパフォーマンス、可用性、および復元力の向上をサポートすることで、さらなるリスクの軽減を可能にします。詳細については、http://www.cisco.com/c/ja_jp/products/servers-unified-computing/service-listing.html を参照してください。

目標の達成を支援する Cisco Capital ファイナンス プログラム

Cisco Capital[®] は、目的達成と競争力の維持に必要なテクノロジーの調達をサポートします。設備投資 (CapEx) の削減、企業の成長促進、投資と ROI の最適化を支援します。シスコ キャピタル ファイナンス プログラムにより、ハードウェア、ソフトウェア、サービス、および直接関係するサードパーティ製機器を柔軟に購入することができます。支払いが統一されるため、予想外の支払いが発生することはありません。Cisco Capital ファイナンスは、世界 100 カ国以上でご利用いただけます。[詳細はこちら](#)

関連情報

Cisco UCS サーバの詳細については、http://www.cisco.com/c/ja_jp/products/servers-unified-computing/index.html を参照してください。

©2018 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、および Cisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1502R)

この資料の記載内容は2018年6月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107 - 6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先